



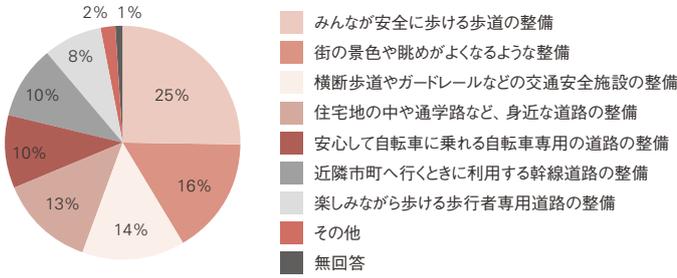
道路の整備

市内には、都市計画道路をはじめ、国道、県道、市道が整備されていますが、多くの市民から「道路の整備が遅れている。」との声をいただいています。

「生活に密着した道路も幹線道路も早く造って」との声がある中、限られた予算の中で優先的に取り組むべき課題についてお聞きしました。

問

お住まいの地区の道路について、行政が優先的に取り組む必要があると思うものは何ですか？

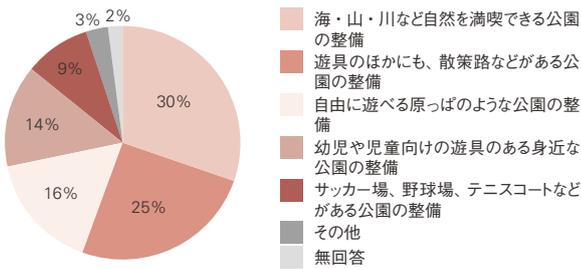


回答は、「安全に歩ける歩道の整備(25%)」が最も多く、「横断歩道やガードレールなどの交通安全施設の整備」、「住宅地の中の身近な道路整備」など、生活道路の整備を望む人のほうが、幹線道路の整備を望む人よりも多くなっています。

市では現在、国道23号名豊道路や247号中央バイパスなどの幹線道路の早期整備に努めています。これは、まちの中を通過するだけの大形車をう回させることで、生活道路の安全性を確保することにつながるためです。

問

お住まいの地区の公園や広場について、行政が優先的に取り組む必要があると思うものは何ですか？



公園の整備

公園は、市民の憩いの場となるほか、災害時には避難場所にもなる重要な施設です。

市内には、都市計画決定された公園(都市計画公園)が28カ所ありますが、まだ約6割ほどしか整備されていません。

山に囲まれた蒲郡は、緑が多く残っていますが、市民1人当たりの公園面積は2.4㎡(愛知県は6.5㎡)と少なく、計画された公園を整備していくには、まだまだ時間がかかります。

計画開発課 ☎66◆1142

協力してくれて
ありがとのん

**「市民意識調査」のご協力
ありがとうございました**

蒲郡のまちづくりの指針となる都市マスに反映させていただきます。

また、アンケートの詳細や、事業所および農業者アンケートの結果については、まとまり次第、ホームページや広報などで公表していきます。

アンケートの結果を見ると、「海・山・川など自然を満喫できる公園」「自由に遊べる原っぱのような公園」の整備を望んでいる市民が多く見られます。

土地利用にも関連しますが、豊かな自然を残したいと思っている市民が多いことがわかります。